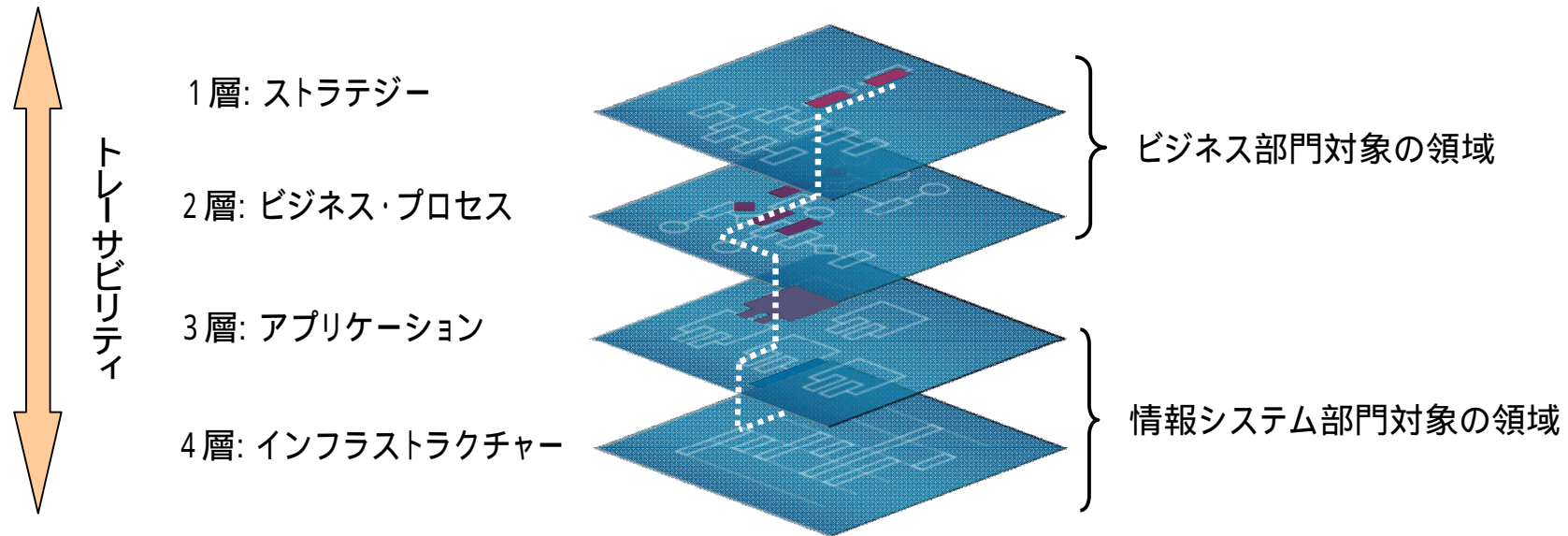


## 「3D-VE」の4層アーキテクチャ(基本構造)

### 「3D-VE」の4層アーキテクチャ(基本構造)

「3D-VE」は、企業の可視化を支援する知財活用型の情報システム化アプローチ



1層は、ビジネス戦略層で、ビジネスのゴール、機会、課題、組織など、企業戦略や企業状況を理解しやすいモデルで定義します。

2層は、ビジネス・プロセス層で、業務の機能や業務フローを経営の目標に合致するように定義します。

3層は、アプリケーション層で、情報システムの分析モデル、設計モデル、実装モデルなどが定義される、システム開発の層です。

4層は、インフラストラクチャー層で、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークなどの、IT基盤が定義されます。

1層、2層がビジネス部門に対応し、3層、4層が情報システム部門に対応します。

3D-VEは、ビジネスと情報システムをつなぐ機能を備えています。